

< 添付資料 >

「風景街道」登録申請書

(別表1)

登録申請書

平成19年10月 1日

風景街道中部地方協議会 会長殿

申請者名：ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク  
代表世話人 渡辺英彦  
代表世話人 花岡利幸

下記のとおり「日本風景街道にかかる協議会及び登録の取扱いについて」に基づき関係資料を添えて 登録を申請・変更の届出 をします。

登録番号 1	- 第 号	登録年月日	年 月 日
風景街道の名称	ぐるり・富士山風景街道		
中心となる道路の名称及び道路管理者	名称 【国道138号、国道139号、国道469号】 道路管理者【国土交通省静岡国道事務所、国土交通省甲府河川国道事務所、静岡県】		
風景街道の範囲 2	富士山麓を環状に取り囲む国道138号、139号、469号を基本ルートとし、エリアは基本ルートを対象に枝道（脇道） 登山道を含む。  <p>概ねの活動エリア枝道(脇道)・登山道を含む</p> <p>静岡県：富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町 山梨県：富士吉田市、富士河口湖町、身延町、山中湖村、忍野村、鳴沢村</p> <p>&lt; 概ねの距離 &gt; 国道138号 約26km 国道139号 約49km 国道469号 約40km</p>		

<p>風景街道内の地域資源</p>	<p>1.日本を象徴する“富士山”を有する地域である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 日本人の風景観や美意識を象徴し、また自然観、宗教観をも象徴する地域である。</li> <li>- 絵画 「富嶽三十六景」葛飾北斎</li> <li>- 文学 「竹取物語」、「富嶽百景」/太宰治 「強力伝」「富士に死す」「怒る富士」「芙蓉の人」/新田次郎</li> <li>- 各地の地方富士(郷土富士) 314座</li> <li>- 富士のつく地名、企業名:多数</li> <li>- 富士山静岡空港 (平成 21 年 3 月開港)</li> </ul> <p>2.観光交流の増加が期待される地域である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 対象地区は国内だけでなく海外においても知名度の高い地域であり、年間約 3 千万人の観光客が訪れる日本を代表する観光地である。また平成 21 年には「富士山静岡空港」が開港し、海外からの訪れる観光客は更に増加することが期待される。</li> </ul> <p>3.“街道風景”を活用し、様々な事業を展開することができる地域である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 国道 138 号、139 号、469 号を主軸に、富士山麓に広がる古街道、旧登山道、生活の道、里山の道は、富士山の眺望など多様な道の価値と魅力を備えており、新たな価値や多様な価値を創造する可能性を秘めている。</li> <li>- 富士山の雄姿は場所により様々な表情を有しており、対象地域全域で感動と楽しみが溢れる街道風景を味わうことができる事業を展開することが可能である。</li> <li>- ハイキング、サイクリングなどを目的とした来訪者が多く、自転車競技大会「ツアーオブジャパン」や「富士登山マラソン」などのイベントが開催されるなど、自動車以外の活用についても市民の関心の高い地域であり、本事業の可能性が拡大されていくことが期待される。</li> </ul> <p>4.市民の関心が高く、積極的な取り組みが期待される地域である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 本地域では、環境保全活動に取り組む「ふじさんネットワーク」をはじめ、様々な団体が活動している。また、世界文化遺産登録に向けて様々な運動が推進されるなど、市民の関心が高まりつつある。</li> <li>- 本地域では、こうした風潮を追い風とし、様々な団体の連携や市民の積極的な取り組みが期待される。</li> </ul>
<p>風景街道「トナ-シップ」の名称</p>	<p>ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク</p>
<p>代表者氏名</p>	<p>静岡県側：渡辺英彦 山梨県側：花岡利幸</p>
<p>代表者所属組織名</p>	<p>静岡県側：所属組織名【NPO法人まちづくりトナ-シップのみや本舗】 山梨県側：所属組織名【NPO法人CCCMまちづくり】</p>

<p>代表者連絡先</p>	<p>静岡県側 TEL : 0544 -22 -5341 FAX : 0544 -22 -5341 E-mail : yakisoba@ai.tnc.ne.jp</p>	<p>山梨県側 TEL:055 -232 -8661 FAX:055 -232 -8661 E-mail : npocccm@herb.ocn.ne.jp</p>
<p>事務局担当者名</p>	<p>ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク 静岡事務局 NPO 法人地域づくりサポートネット 高木敦子 代表窓口 山梨事務局 NPO 法人 C C C M まちづくり 斎藤省三</p>	
<p>事務局の所在地</p>	<p>〒420 -0852 静岡市葵区紺屋町 1 5 - 4</p>	<p>〒400 -0858 甲府市相生 3 - 4 - 1 1</p>
<p>事務局連絡先</p>	<p>TEL : 0 5 4 - 2 7 3 - 8 0 4 1 FAX : 0 5 4 - 2 7 1 - 0 1 4 3 E-mail : info@shizuoka -t.net</p>	<p>TEL : 0 5 5 - 2 3 2 - 8 6 6 1 FAX : 0 5 5 - 2 3 2 - 8 6 6 1 E-mail : npocccm@herb.ocn.ne.jp</p>
<p>風景街道パトナーシップを構成する組織 3</p>	<p>【道路管理者以外の組織及び個人】 ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク 別添 構成団体一覧を参照</p>	<p>【道路管理者】 静岡国道事務所調査課長 山根孝之 甲府河川国道事務所調査第二課長 長田勝宏 静岡県道路企画室計画スタッフ主幹 安達行彦</p>
<p>活動目的及び活動内容 4</p>	<p>【活動目的】 富士山に見える道風景、富士山を巡る道風景を守り・創り・伝え、住むひとにとっても、訪ねるひとにとっても誇りが持て、美しく、魅力的な富士山麓にしていくことを目的とする。</p> <p>【活動内容】</p> <p><b>ぐるり富士山の風景価値を高め発信する活動を進める</b></p> <p>活動のキーワード: 情報発信</p> <p>1. ぐるり富士山の景観アイデンティティを高める - 富士山や富士五湖、それを取りまく地域の多様な資源や活動等を活用し、富士山の新しい魅力の創出を図る。</p>	

## 2. ぐるり富士山をアピールする

- ぐるり富士山としての新しい魅力を日本、世界へ発信し、地域住民のふるさと意識の醸成と誘客に寄与することを目指す。
- 観光、集客施設を「ミニ道の駅」と設定し、富士山一帯の「道の駅」と連携を図り、情報を発信する。



NHK大河ドラマ『武蔵 MUSASHI』の撮影風景

・富士山や多様な資源を有効活用し、新しい魅力を創出 / 出典「富士吉田市 HP」

・フィルムコミッションと連携を図り、地域の魅力を情報発信 / 出典「小山町フィルムコミッションパンフレット」

### ・富士山麓を磨き高める活動を進める

活動のキーワード: 美化活動

#### 1. 風景と道を磨く活動の実施

- 富士山への眺望を阻害する要因を排除していくとともに“美しい富士山”をつくるための美化活動を積極的に推進する運動を展開する。

#### 2. 風景と道を磨くパートナーシップの仕組みづくり

- それぞれの地域の美化活動のネットワークを図るとともに、協働の指針とガイドづくり、NPO、住民活動団体等の支援策等を検討する。



・ボランティアサポートプログラムを活用し、魅力ある沿道景観を創出



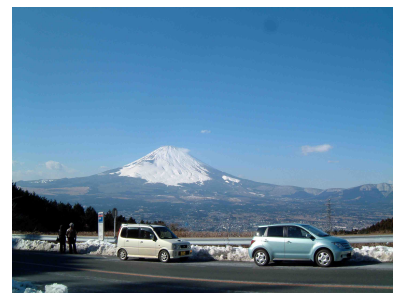
・地域が一体となり美化活動を実施し、良好な景観・環境を保全 / 出典「静岡県 HP」

### ・富士山麓のフィールドを活かし楽しむ活動を進める

活動のキーワード: 眺望・修景

#### 1. 富士山の眺望を活かした環境整備

- 富士山の眺望を楽しめる道のポイントの整備や修景をはじめ、沿道の樹木や花植等の修景ワークショップを住民参加で実施する。
- 共通のサインやロゴ等をデザインし、ぐるり・富士山における活動の一体化と良好なイメージを発信する。



・魅力ある沿道景観を活用し、感動と楽しみが溢れる風景街道を創出 / 国道 138 号の様子



・富士山の歴史、文化、自然、風景、暮らしを学び、守る活動を進める

活動のキーワード: 歴史・文化学習

1. 富士山の歴史、古道を学び、守る

- 富士山一帯の古街道や旧登山道などの活用を検討する。

2. 歴史や自然環境を活かしたルートの創出

- 富士山への眺望を活用し、富士山麓を楽しく歩けるネイチャー・ウォークルート等の散策ルート、自転車ルート、さらには馬などの動物と人が利用できるルート、また富士山麓の草花を楽しめるフラワー・ロードルートなど新しいルートの創出を図る。

3. 富士山の歴史・文化資源を活かした活動の推進

- 富士山周辺の史跡や民話、祭りなどを整理し、PR パンフレットの作成や教育プログラムの企画等、活用を検討する。

4. 暮らしの道の活用と修景

- 富士山麓食文化街道 = フードバレー<sup>1</sup>・ロード、富士山麓街並み街道 = タウン・ロードなど暮らしの道の活用を図る

5. 地域の環境を守るための教育の推進

- 富士山麓の歴史、文化、自然等の環境を学び、守り、後世に継承するための倫理観を持つ人を育てる教育を実施する。



・古街道や旧登山道などを見つめ直し、それらの魅力などを次世代に継承  
/ 出典 「静岡新聞 HP」



・山麓の自然環境や眺望景観を活かした楽しみの溢れる空間を創出



・地域の祭りやイベントなどの文化・歴史資源を活用した活動を行い、地域をPRしていくとともに、それらの素晴らしさを次世代に継承

1 について: 平成 16 年 4 月から富士宮市内では、「食」に関わる各種団体が連携し、フードバレー構想を推進している。食の情報発信による富士宮ブランドの確立、食のネットワーク化による経済の活性化などを目指し、活動している。  
構想の一環として、食に関係した店舗が集合する「お宮横丁」が平成 16 年 4 月にオープンし、多くの利用者で賑わっている。/ 「フードバレー構想推進協議会 HP」より

- 1 この欄には、登録申請書の場合には記入しないこと。
  - 2 この欄に関連して、図面を添付すること。
  - 3 この欄には構成する組織名及び担当部署、代表者名を記入すること。
  - 4 この欄には、これからの活動の目的ならびに活動内容を記入すること。
- その他 変更申請の場合は、変更前の申請書を添えて申し込むこと。

< 別添1:応募主体に含まれる組織・団体等のこれまでの活動実績 >

組織・団体名	ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク 平成19年2月発足
これまでの活動実績	<p>1. 組織づくり</p> <p>ぐるり・富士山風景街道アクションネットワークの設立と活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 設立準備会:平成18年12月20日</li> <li>- 発足会:平成19年2月3日</li> <li>- 意見交換会:平成19年2月3日、フォーラムにて「情報発信」「ごみ」「景観」「学び」の4つのテーマの分科会に分かれ、今後の活動方針等について話し合う。</li> <li>- 情報通信の発行:創刊号(平成19年3月)</li> <li>- 会議開催:平成19年9月18日(静岡県)平成19年9月26日(山梨県)</li> </ul> <p>ぐるり・富士山風景街道推進協議会の設立と会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 第1回会議:平成18年7月20日 富士宮市</li> <li>- 第2回会議:平成19年3月6日 富士川口湖町</li> </ul> <p>2. ネットワークづくり・広報</p> <p>ぐるり・富士山風景街道フォーラムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 第1回フォーラム:平成18年10月3日 富士吉田市</li> <li>- 第1回フォーラム:平成19年2月3日 小山町</li> </ul> <p>視察対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 日本風景街道戦略会議委員視察 平成18年9月7~8日</li> </ul>
組織・団体名	NPO法人地域づくりサポートネット 平成13年6月設立
これまでの活動実績	<p>1. 地域づくり調査・研究等</p> <p>住民参加の道づくり事業(平成16年度~)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- みちの静岡コミュニティシンクタンク設立・運営(H17年度設立)</li> <li>- 道のコミュニティカレッジ企画・実施(平成15年度~年間2~4回実施)</li> <li>- みちのプチメンテナンスの仕組みづくり(H17年度~1-3箇所)</li> </ul> <p>道路景観整備計画(国道1号箱根西坂区間、国道138号、139号)(H16年度~)</p> <p>きれいな浜名湖の環境保全の仕組みづくり調査・提案(H15年度~H17年度)</p> <p>2. 地域づくりの人材育成事業</p> <p>袋井市民まちづくり塾の企画運営(H17年度~)</p> <p>3. 交流・啓発事業</p> <p>地域づくりに関する各種フォーラムの開催(しずおか地域づくり中間支援フォーラムほか)</p> <p>(H13年~年1回実施)</p> <p>全国街道交流会議静岡大会の運営(H15年度~年1回)</p> <p>シーニックパイウェイ研修会の実施(H17年度実施)</p> <p>はまなこ環境ネットワークの運営支援(景観・環境改善のための協働事業の実施を含む H18年度~)</p> <p>三遠南信地域の連携の仕組み“プラットフォーム”づくり(H17年度~)</p>

組織・団体名	NPO法人CCCCMまちづくり 平成16年3月
これまでの活動実績	<p>1. 地域振興とまちづくりにかかわる交流事業</p> <p>(1) 石和まちづくり検討業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石和温泉郷活性化に向けた、住民、行政、NPOによる協働のまちづくり活動の実践と運営</li> <li>・平成16年度：現地調査、ヒアリング、会議など54回開催（延べ450名参加）</li> </ul> <p>(2) 富士河口湖町景観計画および条例策定業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に誇りうる美しい町をめざした、住民、行政、関係機関の協働の計画・条例づくり</li> <li>・平成16年度：ワークショップ、委員会など13回開催（延べ150名参加）</li> <li>・平成17年度：ワークショップ、コア会議、委員会など47回開催（延べ540名参加）</li> <li>・平成18年度：コア会議、委員会など23回開催（延べ240名参加）</li> <li>・平成19年度：実施中</li> </ul> <p>(3) 西湖いやしの里をモデルとした地域活性化方策検討調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茅葺き集落の観光利用による地域活性化、建造物の維持保全の方策の住民参画の調査研究</li> <li>・平成16年度：現地調査、シンポジウムなど12回開催（延べ180名参加）</li> </ul> <p>(4) 笛吹市国土施策創発調査（石和温泉地域）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり活動を整理し、住民と行政の役割分担を明確にしたまちづくりの方策の調査</li> <li>・平成16年度：現地視察、検討委員会、専門委員会など17回開催（延べ250名参加）</li> </ul> <p>(5) 西湖いやしの里づくり計画監理および西湖地域景観研究会コーディネート業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西湖いやしの里の計画監理と景観向上の制度・ルールづくり研究のコーディネート</li> <li>・平成17年度：準備会、住民会議など10回開催（延べ150名参加）</li> <li>・平成18年度：準備会、住民会議など15回開催（延べ180名参加）</li> </ul> <p>(6) 中部横断自動車道建設を前提にした南部町の地域振興計画策定業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高速交通時代（新直轄方式）に対応したまちづくりに向けた南部町の将来ビジョンの展開</li> <li>・平成18年度：現地調査、準備会、報告会など10回開催（延べ90名参加）</li> <li>・平成19年度：実施中</li> </ul> <p>2 地域振興及びまちづくりにかかわる事業の企画・提案事業</p> <p>(1) 共生プロジェクトKK</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過疎地の安全安心な農産物の生産者とそれを求める都会の消費者とを橋渡しし、双方の活性化をめざす。その趣旨を啓蒙し、実現可能性の感触を得、さまざまなノウハウを蓄積する。</li> <li>・平成16年度：勉強会など10回開催（延べ90名参加）</li> <li>・平成17年度：勉強会、イベント（販売）など31回開催（延べ1,650名参加）</li> <li>・平成18年度：勉強会、イベント（販売）など31回開催（延べ1,380名参加）</li> <li>・平成19年度：実施中</li> </ul>
組織・団体名	NPO法人まちづくりトッパーふじのみや本舗 平成14年5月設立
これまでの活動実績	<p>1. 地域ブランドの企画・確立等に関する事業(H12年～)</p> <p>富士宮やきそば学会の設立・運営・事業実施  食の地域ブランド関連商品の開発  フィルムコミッション設立</p> <p>2. まちづくり活動拠点事業(H14年～)</p> <p>まちづくりサロン「宮っ」の運営  お宮横丁の企画・実施運営  各種情報誌の発行</p> <p>3. 地域交流事業(H12年～)</p> <p>ビオトープづくり</p> <p>4. 交流・発信事業(H12年～)</p> <p>コンサート・ライブ等各種音楽関連事業の開催  他団体との連携事業の推進  全国B級グランプリの開催と運営</p>



< ぐるり・富士山風景街道アクションネットワークの構成団体一覧 >

(順不同)

	組織・団体名	代表者又は責任者 役職	代表者又は責任者	所在地
1	NPO 法人地域づくりサポートネット	代表理事	松井 純	静岡県静岡市
	前頁参照			
2	NPO 法人 C C C Mまちづくり	代表理事	花岡利幸	山梨県甲府市
	前頁参照			
3	NPO 法人 まちづくりトップラ ンナーふじのみや本舗	代表理事	渡辺英彦	静岡県富士宮市
	前頁参照			
4	富士商工会議所	会頭	山本 誠	静岡県富士市
	昭和 29 年 10 月 富士市の商業振興、観光振興、地域活性化に寄与する活動を行っている			
5	富士宮やきそば学会	会長	渡辺 英彦	静岡県富士宮市
	平成 12 年 地域ブランドづくり			
6	(株)富士山 道の駅 朝霧高原	代表取締役	蓑 功	静岡県富士宮市
7	北郷 21 ふるさとづくり懇話会	代表	高村 武夫	静岡県駿東郡小山町
8	(株)ふもとつばら	代表取締役	竹川 将樹	静岡県富士宮市
9	NPO 法人北郷創林隊	代表	山口 和芳	静岡県駿東郡小山町
10	NPO 法人富士山ネイチャークラブ	理事長	若林 茂生	静岡県富士宮市
11	ミルクランド(株)		酒井 良則	静岡県富士宮市
12	高原ホテル ニュー富士		久保田 佳三	静岡県富士宮市
13	休暇村 富士	総支配人	鈴木 正義	静岡県富士宮市

14	富士山自然科学研究所		大澤 能孝	静岡県富士宮市
15	NPO 法人ホールアース研究所	代表	広瀬 敏通	静岡県富士郡芝川町
16	富士宮市 上井出区	区長	永井 治利	静岡県富士宮市
17	財団法人石の博物館奇石博物館	館長	酒井 陽太	静岡県富士宮市
18	K MIX 静岡エフエム放送(株)	取締役社長	鈴木 一喜	静岡県沼津市
19	静岡県環境学習指導員/防犯まちづくりアドバイザー		谷村 登志子	静岡県富士宮市
20	まかいの牧場	代表取締役	馬飼野 公洋	静岡県富士宮市
21	富士急静岡バス株式会社	代表取締役	加藤 裕一	静岡県富士市
22	NPO 法人 アースバウンダー	代表	小野 俊彦	山梨県富士吉田市
23	NPO 法人 フィールズ	代表	横田 聖美	山梨県南都留郡富士河口湖町
24	NPO 法人 富士山自然学校	理事長	渡辺 長敬	山梨県南都留郡山中湖村
25	NPO 法人 富士山クラブ	理事	舟津 宏昭	山梨県南都留郡富士河口湖町
26	NPO 法人 富士山サポートセンター	理事長	近藤 光一	山梨県富士吉田市

27	まちづくりワークショップ	代表者	立和名 浩之	山梨県南都留郡富士 河口湖町
28	株式会社一水工業	代表取締役	宮下 照之	山梨県南都留郡富士 河口湖町
29	富根都クラブ	会長	朝比奈 吉夫	山梨県南都留郡富士 河口湖町
30	おかみさん会	代表	田辺 綾子	山梨県富士吉田市
31	富士のみどりを育てる会	代表	渡辺 純三	山梨県富士吉田市
32	NPO 法人 富士山エコネット	理事長	三木 廣	山梨県南都留郡富士 河口湖町
33	NPO 法人 富士北麓まちづくり ネットワーク	代表	法村 香音子	山梨県富士吉田市
34	国土交通省静岡国道事務所	調査課長	山根孝之	静岡県
35	国土交通省甲府河川国道事務所	調査第二課長	長田勝宏	山梨県
36	静岡県	道路企画室主幹	安達行彦	静岡県

< 別添 2 : 活動方針と課題等 >

活動方針：富士山が見える道風景、富士山をぐるりと巡る道風景を守り・創り・伝えていく

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
活動内容	<p>1.組織づくり事業</p> <p>1)ぐるり・富士山風景街道推進協議会の設立 7/20・3/2 協議会開催</p> <p>2)ぐるり・富士山風景街道アクションネットワークの設立 12/10 準備会、2/3 発会式</p> <p>2.ぐるり・富士山風景街道フォーラムの開催</p> <p>1)第 1 回フォーラム (富士吉田市 10/3)</p> <p>2)第 2 回フォーラム (小山町 2/3)</p> <p>3.戦略会議委員視察・意見交換(9/7-8)</p> <p>4.情報発信事業</p> <p>1)「ぐるり通信」の発行</p>	<p>1.情報発信に関する事業</p> <p>1)ぐるり・富士山風景街道ホームページ作成</p> <p>2)ぐるり・富士山風景街道通信の発行</p> <p>3)メーリングリスト・ブログ等による情報提供</p> <p>4)ぐるりロゴマーク等の作成</p> <p>2.ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク会議事業</p> <p>1)ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク会議の開催</p> <p>2)未登録団体への登録のよびかけ</p>	<p>1.情報発信に関する事業</p> <p>1)ホームページの定期更新</p> <p>2)風景街道通信の発行</p> <p>3)メーリングリスト・ブログ等による情報提供</p> <p>2.ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク会議事業</p> <p>1)ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク会議の開催</p> <p>2)未登録団体への登録のよびかけ</p>

課題等

平成 18 年度に立ち上げた「ぐるり・富士山風景街道」ではあるが、現時点で風景を守り・創り・伝えていくための対象地域を包括した具体的な活動実績は、フォーラムの開催、情報誌の発行など情報交換および発信事業だけである。

今後は、アクションネットワークに関わる団体を増やし、風景街道を普及していくために、山梨県、静岡県両県をまたがった風景街道対象道路マップの作成、資源調査、さらにモデル地区を定め、その地区で活動している団体と連携した実験的な取り組みを行うなど、できることから取り組み、目に見える成果が必要とされる。